和光市手数料条例の一部を改正する条例を定めることについて

和光市手数料条例の一部を改正する条例を次のとおり定める。

和光市手数料条例の一部を改正する条例

和光市手数料条例(平成12年条例第16号)の一部を次のように改正する。

次の表中下線又は太線の表示部分(以下、改正前の欄にあっては「改正部分」と、改正 後の欄にあっては「改正後部分」という。)については、次のとおりとする。

- (1) 改正部分及びそれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- (2) 改正部分のみ存在するときは、当該改正部分を削る。
- (3) 改正後部分のみ存在するときは、当該改正後部分を加える。

改正後				改正前			
別表 (第2条関係)			ļ	別表(第2条関係)			
(1)~(5) (略)				(1)~(5) (略)			
(6) 長期優良住宅の普及の促進に関する法律(平				(6) 長期優良住宅の普及の促進に関する法律(平			
成20年法律第87号)関係				成20年法律第87号)関係			
事項	単位	金額	11	事項	単位	金額	
住宅の品質確保		一戸建ての住宅は、新築		住宅の品質確保	(略)	—···	
の促進等に関す	(の場合は8,000円、		の促進等に関す	(の場合は8、000円、	
る法律(平成1		増築、改築又は建築を伴		る法律(平成1		増築又は改築の場合は1	
1年法律第81		カない場合は13,00		1年法律第81		3,000円とし、共同	
号) 第6条の2		0円とし、共同住宅等で		号) 第6条の2		住宅等で床面積の合計が	
第3項の確認書		床面積の合計が500平		第3項の確認書		500平方メートル以下	
又は同条第4項		方メートル以下のものは、		又は同条第4項		のものは、新築の場合は	
の住宅性能評価		新築の場合は17,00		の住宅性能評価		17,000円、増築又	
書(いずれも長		0円、増築、改築又は建		書(いずれも長		は改築の場合は25,0	
期優良住宅の普		築を伴わない場合は25		期優良住宅の普		00円とする。ただし、	
及の促進に関す		,000円とする。ただ		及の促進に関す		長期優良住宅建築等計画	
る法律第6条第		し、長期優良住宅建築等		る法律第6条第		の認定の申請に併せて建	
1項第1号に掲		計画の認定の申請に併せ		1項第1号に掲		築確認申請が同時に申請	
げる基準に適合		て建築確認申請が同時に		げる基準に適合		されたときは、次の各号	
しているものに		申請されたときは、次の		しているものに		に掲げる区分に応じ、当	
限る。)の交付		各号に掲げる区分に応じ、		限る。)の交付		該各号に定める額を加え	
を受けている長		当該各号に定める額を加		を受けている長		た額とする。	
期優良住宅建築		えた額とする。		期優良住宅建築		ア〜ウ (略)	
等計画又は長期		ア〜ウ (略)		等計画の認定			
優良住宅維持保				住宅の品質確保	(略)	一戸建ての住宅は、新築	
<u>全計画</u> の認定				の促進等に関す		の場合は57,000円、	
住宅の品質確保	(略)	一戸建ての住宅は、新築		る法律第6条の		増築 <u>又は</u> 改築 <u>の</u> 場合は8	
の促進等に関す		の場合は57,000円、		2第3項の確認		5,000円とし、共同	
る法律第6条の		増築、改築又は建築を伴		書又は同条第4		住宅等で床面積の合計が	
2第3項の確認		<u>わない</u> 場合は85,00		項の住宅性能評		500平方メートル以下	
書又は同条第4		0円とし、共同住宅等で		価書(いずれも		のものは、新築の場合は	
項の住宅性能評		床面積の合計が500平		長期優良住宅の		127,000円、増築 📗	
価書(いずれも		方メートル以下のものは、		普及の促進に関		<u>又は</u> 改築 <u>の</u> 場合は194	
長期優良住宅の		新築の場合は127,0		する法律第6条		,000円とする。ただ	
普及の促進に関		00円、増築 <u>、</u> 改築 <u>又は</u>		第1項第1号に		し、長期優良住宅建築等	

のる2書項価長普す第掲合に付長築期保治第3は住(優の法項るてる受優計良計をは、1000でのののでのでは、1000でのののののでは、1000でのののでのでは、1000でのののでのでは、1000でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのででは、1000でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	(略)	建タイだ等せにのじを い円優定認たげ号と を 1、画建請号当え(では改場、合いと積一の増わの優定認たげ号と にするにすがしのトの増わの優定認たが号ととの中とるにすがしては改場、合い場繁な円良の申とるにすが、の集らで平はの場が下は改場す宅請がは分め。) では改場、合い場繁な円良の申とるにす(では改場しのトの増わの優定認たげ号とりで平はの建たのも、又は。築併時次応額が下ら改場ではの場がである。) 住の文集合、合い合築な円優定を表してでは改場しのト場増わの機能を表しては改場ででではの建立ででではの場がである。) にる 第円をので平はの建立ででではの場がである。) を 1、2は同が下は改場す宅請がは分め。) が 2、2は共計以は、いと良申請き区定る略が、1、2にものと変がででではのはのを変がである。) にる 第八件の下方の3、2にものと変がででではのはでででではのはのよりででではのはのででではの建立でででででででででででででででででででででででででで	掲合に付い建定 住のる2書項価長普す第掲合に付長築の 住のる2書項価長普す第掲合に付けし限を長築 宅促法第又の書期及る1げし限を期等認 宅促法第又の書期及る1げし限を期等 の進律3は住(優の法項るてる受優計定 の進律3は住(優の法項るてる受優計定 の進律3は住(優の法項るてる受優計定 の進律3は住(優の法項るてる受極 質に6の条性ず住進第1準る)で住の 質に6の条性ず住進第1準る)ではの 質に6の条性ず住進第1準る)ではの 質に6の条性がは進第1準る)ではの条性がは進第1準る)ではの条性がは変異など。 は、	(略)	計で申各当えア 一の増、宅のも、築円優定認たげ号とア 一の増2住5の6 <u>は</u> の長の築さに居ている。 ではは00床方、0合る宅請がは分め。 ではは00床方、0合る宅請がは分め。 ではは00床方、0合る宅請がは分め。 ではは00床方、0合る宅請がは分め。 ではは00下平は50と良の申とる定る。 ではは00下平は0場、合ル場築、し計で申各、加は5場しのトの、第円優定認たげ時次応額 に同、に額 に何、に額 に何。と積一築、1た築併時次応額 にの2改0床方、0場す住申請き区に同、に初まる。 でで平は50場は同様に同、にる に同、に初まる。 でででででででででででででででででででででででででででででででででででで
掲げる基準に適		し、長期優良住宅建築等	に限る。)の交		されたときは、次の各号

附則

(施行期日)

1 この条例は、令和4年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の和光市手数料条例別表第6号の規定は、この条例の施行の日以後の申請に係る手数料から適用し、同日前の申請に係る手数料については、なお従前の例による。

令和4年9月1日提出

和光市長 柴﨑 光子

提案理由

長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の改正法の施行に伴い、関係する手数料について所要の改正を行うため、この案を提出するものである。